

企業研修型ワーケーションを 実施しています

問い合わせ 観光振興グループ (☎011-5301)

ワーケーションとは

『ワーク（仕事）』と『バケーション（休暇）』を組み合わせた造語で、新型コロナウイルス感染症の影響やデジタル技術の進展により、近年需要が高まっています。

市は、日本工学院北海道専門学校^{エン}のサテライトオフィスや、カルルス温泉の宿泊施設を利用し、『企業研修型ワーケーション』を実施しています。

研修では、専門家による『デジタルトランスフォーメーション（DX）について』『課題解決に向けた思考法について』などの講義を受けた後、実際に市内の施設を巡り、課題の発掘から解決案の作成・提案までを最長5日間で学びます。



▲▼令和4年度実施時の様子



地域おこし協力隊が着任しました!!

問い合わせ
企画調整グループ
(☎011-1122)

地域おこし協力隊とは



地域外の人材を積極的に誘致し、定住・定着をしてもらうことで、地域力の維持や強化を行う取り組みです。

6月1日から着任した地域おこし協力隊を紹介します。

地場産品等PRマネージャー
ますだ よしき
増田 好希さん



Twitter



Instagram

私はこれまで、東京でシステムエンジニアとして働いていました。東京での生活を送る中で、徐々にエンジニアという職業と離れ、自然に囲まれた場所で仕事をしたいと思うようになり、興味のある狩猟に関わる業種の地域おこし協力隊に応募しました。

現在は、積極的に一次産業で働く人たちに会い、実際に見たり聞いたりして新しい知識を吸収しています。

今後は、自分で猟をして、獲物を捌いて、人に届けるという一連の流れを経験しながら、まずは地元の人たちにジビエを身近に感じてもらえるよう、SNSなどを通じて産物のPR活動をしていきます。